

就労継続支援 A 型 基本報酬に関する届出書
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

1 事業所情報

事業所番号	4016702104									
事業所名称	A P A 黒崎									
事業の種類別	●	就労継続支援 A 型	指定年月日	令和 6	年	4	月	1	日	

2 公表状況

公表の有無	●	有	無	公表年月日	令和 8	年	4	月	15	日
公表方法 (該当するものに●)	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)								
		URL	http://yorocovi.biz							
		その他 (具体的な方法を記載してください)								
		具体的な方法								

3 基本報酬算定区分

(Ⅰ) 労働時間	40	点
(Ⅱ) 生産活動	20	点
(Ⅲ) 多様な働き方	15	点
(Ⅳ) 支援力向上のための取組	15	点
(Ⅴ) 地域連携活動	10	点
(Ⅵ) 経営改善計画	0	点
(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上	10	点

合計

110

 点
 / 200 点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- ・ 自己評価結果等の公表にあたっては、別添 4 2 - 1 から 4 2 - 4 までの各様式を使用してください。
- ・ 地域貢献活動の報告書の公表については、別添 4 2 - 3 の様式を使用してください。
- ・ 利用者の知識・能力向上に係る実施状況の報告書については別添 4 2 - 4 を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名: APA 黒崎
住所: 福岡県北九州市八幡西区藤田1-1-7
電話番号: 093-616-2264

事業所番号: 4016702104
管理者名: 毛利崇
対象年度: 令和6年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
40点

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
15点

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
20点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
15点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
10点

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
0点

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
10点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目別スコア表: 労働時間(40), 生産活動(20), 多様な働き方(15), 支援力向上(15), 地域連携活動(10), 経営改善計画(0), 利用者の知識・能力向上(10)

合計スコア: 110 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~IV、VI)

(I) 労働時間
前年度(令和7年度)
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間 33,345.25 時間
雇用契約を締結していた延べ利用者数 7,969 人
利用者の1日の平均労働時間数 4.18 時間

(II) 生産活動
会計期間(4月~3月)
前々々年度(年度)
生産活動収入から経費を除いた額 円
利用者を支払った賞金総額 円
収支 円
前々年度(年度)
生産活動収入から経費を除いた額 10,725,277 円
利用者を支払った賞金総額 10,260,217 円
収支 465,060 円
前年度(令和6年度)
生産活動収入から経費を除いた額 5,994,047 円
利用者を支払った賞金総額 35,999,313 円
収支 ▲30,005,266 円

(III) 多様な働き方
前年度(令和7年度)における取組(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項

(IV) 支援力向上
前年度(令和7年度)における取組(全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

(VI) 経営改善計画
◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。
※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	A P A 黒崎
住 所	北九州市八幡西区藤田1-1-7
電話番号	093-616-2264

事業所番号	4016702104
管理者名	毛利崇
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

- 活動場所 マエダ産業八幡西
北九州市八幡西区藤田1-1-6 6F
- 実施日程 令和8年2月1日～2月28日
- 実施した生産活動・施設外就労の概要
食料品等のネット販売を行う地元企業にて施設外就労
- 利用者数 10名

<活動の様子>

- 活動の様子の写真（袋詰め・計量～シーラー・印字/ラベル貼り～箱詰め）



<目的>

- 地域連携活動のねらい 利用者の自立を地域で支える
- 地域にとってのメリット 製造コストの削減、労働力不足の解消
- 対象者にとってのメリット 地元企業への一般就労の可能性

- 成果物の写真 減塩カットわかめ 木目ホール



<成果>

- 地元の企業様に喜んで頂き、利用者にも自信がついた
- 地元での就職の可能性、地域共生社会の実現
- 課題点 シーラー機の付帯機能の習熟（脱気・印字・軽量）
他社職員とのコミュニケーション
衛生管理の徹底・意識付け

- ミックスフルーツ
- サンザシ
- ピンクペッパー



連携先の企業等の意見または評価

- 連携した結果に対する意見または評価
事業所開設から1年未満と日は浅いが、利用者の就業姿勢は高く評価できるものがあり、よく訓練されているものと思われる。
作業の習熟程度（完成度・時間）に個人差があるが、時間が解決すると思われる。一部食品のシーラー作業や梱包・配送は合格ラインまで達成。
より良い製品の加工に努め、弊社での一般就労を目指していく。
- 今後の連携強化に向けた課題
利用者毎の作業適性の確認を事前に行い、実践的な合理的配慮を実施する。
作業工程の簡略化、写真付きの作業指示書の作成。

連携先企業名	合同会社マエダ産業	担当者名	石原宏行
--------	-----------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	APA黒崎
住 所	北九州市八幡西区藤田1-1-7
電話番号	093-883-9601

事業所番号	4016702104
管理者名	毛利 崇
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

- ・活動場所 APA黒崎
北九州市八幡西区藤田1-1-7
- ・実施日程 令和7年6月27日
- ・実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要
エールのサポートと職場体験実習の取り組みについて
- ・利用者数 33名

<目的>

- ・利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい
エール（障害者就業・生活支援センター）のサポートと職場体験実習の取り組みを知ることで、今後の人生設計を考えるきっかけとする。
- ・利用者にとってのメリット
就労継続支援A型から一般就労へのステップアップを考えるきっかけとなる。

<成果>

- ・実施した結果
障害者就業・生活支援センターの活動内容を習得することができた。職場体験実習の取り組みを知る事で理解も深まった。
- ・得られた成果
今後、人生設計する際の選択肢が増えた。困った時に相談ができる。
- ・課題点 北九州市在住の方でも利用できる支援拠点が知りたい。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

・連携した結果に対する意見または評価

当日も多くの利用者の方々に当センターの支援及び職場実習についての取組みを聞いて頂きました。当センターからの説明後はオンライン参加の方々からの質問をお聞きし、A型から一般就労を希望する方の熱心さを感じました。一般就労への後押しを当センターと連携をして頂けると幸いです。

・今後の連携強化に向けた課題

引き続き今回のような利用者さんに向けての一般就労に向けた勉強会を継続していくことが必要だと思います。

連携先企業（担当者）

社会福祉法人みぎわ会 障害者就業・生活支援センターエール センター長 川上俊輔 様

利用者からの意見・評価

・参加した利用者からの意見・評価

- ・利用者A（30代）
先々は一般就労へステップアップしたいと考えており、こういった支援も受けられる事が解り、選択肢の一つに入れようと思った。